10月6日●~12月9日

詳細は次ページに

秘仏が33年に一度の大闸帳

らくゃ じ もくそうじゅういち めんかん のん ざ そう **機野寺 木造十一面観音坐像** 

高さ3.3mの一木造 で、左手に花瓶、右手は 膝の上で念珠を持ち、 頭上には十一面の化仏 を頂いています。国の 重要文化財に指定され た十一面観音坐像では 日本一の大きさを誇り ます。通常は公開され ていない秘仏が、33年 に1度の大開帳を行い ます。

ところ 滋賀県甲賀市甲 賀町櫟野1377



## 飯道神社本殿



飯道山は近江屈指の修験霊場と して発展し、その山頂には江戸初期 に再建された飯道神社があります。

本殿は、極彩色で丹や漆で塗ら れ、飾金具で装飾された華麗な意匠 に建築美が感じられ、国の重要文化 財に指定されています。

ところ 滋賀県甲賀市 信楽町宮町7



【文化財に関する問合先】 歴史文化財課 ☎ 0748-69-2250

## 約25~クタールにわたる 保存地区

### 関宿の町並み

東海道47番目の宿場町である関宿は、東海道往時の面 影を残す歴史的町並みとして、昭和59年に「重要伝統的 建造物群保存地区」に選定され、その町並みの中には多く の文化財が存在します。

7月には「関宿祇園夏祭り」、8月には「関宿納涼花火大 会」、11月には「関宿街道まつり」が開催されます。

ところ 三重県亀山市関町中町周辺



## 亀山藩御流儀心形刀流武芸形

江戸四大道場の一つ心形刀流伊庭道場 で、免許皆伝を得た「山崎雪柳軒」により 元治2(1865)年に道場が設立され、「亀 山演武場」と名付けられました。

150年以上経った今でも、その技は心 形刀流保存赤心会により継承され、各地 で奉納演武などを行い、県の無形文化財 に指定されています。

稽古は、毎週火曜日と土曜日の午後7 時30分~9時30分まで行われており、見 学は自由で、入門者も募集しています。

三重県亀山市本丸町575-2



【文化財に関する問合先】 まちなみ文化財グループ ☎ 0595-96-1218

# 文化財をめ



情報交流広場 となりまち"ハ・こ・か · 拡大版

滋賀県甲賀市、三重県伊賀市、三重県亀山市の3市による連携記事「となりまち い・こ・か」は、平成23年2月1日号 から連載を始め、各市のさまざまな魅力を発信しています。今回は、拡大編として3市の代表的な文化財を紹介します。

### 文化財ってどんなもの?



文化財は、日本の長い歴史の中で生まれ、今日まで守り伝えられてきた貴重な国民的財産で、 「有形文化財」、「無形文化財」、「民俗文化財」、「記念物」、「文化的景観」、「伝統建造物群」、「埋蔵文 化財」、「文化財の保存技術」に分類されます。文化遺産の中から顕著な普遍的価値を有するもの をユネスコに推薦し、世界文化遺産として登録されたものもあります。

文化財は国が指定した国宝・重要文化財だけでも1万件以上あり、都道府県・市区町村が指定 したものを合わせると10万件以上になります。

皆さんも文化財を通じて日本の歴史に触れてみませんか?

"いこか"の問合先

甲賀市秘書広報課 ☎ 0748-69-2101 伊賀市広聴情報課 ☎ 0595-22-9636

亀山市広報秘書室 ☎ 0595-84-5021





# ユネスコ会形文化遺産 国指定重要意形民俗文化财

### 上野天神祭のダンジリ行事

上野天神宮の秋祭りとして行われており、起源は万治3 (1660)年以前にさかのぼると考えられています。

本祭りでは神輿の渡御に続き、鬼行列と神の依代である9基 の印、楼車が供奉します。

とき 10月19日(金) 宵山 20日(土) 足揃えの儀・宵山 21日(日) 神幸祭(本祭り)

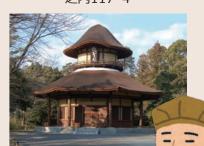
ところ 三重県伊賀市市街 地周辺



自らを旅人と呼んだ松尾芭 蕉の姿を表現した建物です。

芭蕉牛誕300年を顕彰して 1942年に建てられ、屋根は旅 笠、庇は蓑を着た肩から腰の 姿、その中間が顔、周囲の円柱 は行脚する芭蕉の脚と杖を表 現しています。平成22年に国の 重要文化財に指定されました。

ところ 三重県伊賀市上野丸 之内117-4



【文化財に関する問合先】 文化財課 ☎ 0595-47-1285

広報**こう力** [No.319] 2018.10.1